

平成30年度

入学試験問題

学校法人 明星学園

浦和学院専門学校

看護学科

国語

(一般入試 II期)

[注意事項] (試験が始まる前に読んでおくこと。)

- 1 受験票は机の上に表示された受験番号の横におくこと。
- 2 問題用紙は試験開始の合図があるまで開かないこと。
- 3 解答用紙に受験番号、氏名を正確に記入すること。
- 4 下敷の使用は禁止する。
- 5 試験終了時に解答用紙と問題用紙は別々に回収する。
- 6 試験終了後は試験監督の指示に従って行動すること。

※ なお、試験中に気分が悪くなった場合は試験監督に申し出ること。

一 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

改めて言うておくが、社会をつくっているのは私たち人間である。言いかえれば、社会の実体は私たち人間、A、いまここで日々生きている人間である。(a)親と子、先生と生徒、上司と部下、医者と患者、生産者と消費者などといった何らかの関係をもちながら、互いにもちつもたれつしながら生きている。

こう言ってもまだ社会の実体が人間の集まり、あるいは人間関係の集積であると①納トクでき
ない人がいるかもしれない。(b)家があり店がある、学校があり病院がある、駅があり役所がある、あるいは川があり橋があり、道があり信号がある、これらが社会の実体というものではないのかというわけである。B、私たちが社会をイメージする場合、このような建造物や施設などを同時にイメージするのが普通である。しかし、こうした建造物や施設が社会の実体ではない。そのことをわかりやすい例をあげて説明してみよう。

例とは、②ブン火によって有害ガスが発生したため、そこでの生活ができなくなり、住民全員が東京に移住して暮らすことになった時の三宅島である。そこには家があっても人は住んでおらず、店があっても売る人もおらず売る物もない。学校という建物はあっても先生もいないし児童生徒もいない、病院があってもそこには医者も患者もいない。

要するに、そこには家や様々な施設など建造物はあるが人間は一人もいない、そこで暮らしている人は誰もいないということである。こういう無人状態の空間をみて a 私たちはそこに社会があるとは言わない。こう説明すれば、社会の実体が何であるかを理解してもらえらるはずである。

社会の実体が何であるかがわかったとして、C、b 社会の質や中身は何で決まるのか。平たく言えば、その社会が豊かで活力のある住みよい社会かそうでないか、平和で自由でいつまでもそこで生きていたいと思うような社会であるかそうでないかを決めるのは何か。制度や法律だと言う人がいるかもしれない。D、制度や法を決めるのは人間である。普段の暮らしで利用できる施設が多くあり、しかも立派で便利であることだと言う人がいるかもしれない。ところが、どんな施設をつくるかどんなサービスを提供するかを決めるのも人間である。要するに、どんな内容の法律をつくるかを決めるのも、どんな施設をつくり、どんなサービスを提供するかを決めるのも人間なのである。(c)したがって、法の良し悪しを決めるのも、施設設備の良し悪しを左右するのも、結局は、その社会をつくっている人間の 1 にかかることになる。

仮に、社会のほとんどの人たちが自分以外の人間にまったく関心をもっておらず、それゆえ互いに何の関係もつながりももとうとしないような人間だとしたら、いくら③リに適った法が整っており、立派な施設をたくさん用意していたとしても、社会の仕組みが適切に機能することはなく、④早バン、社会そのものが c 解体の危機を迎えることになるはずである。(d)

逆に、その社会に生きている人たちの多くが、互いに他の人たちのことを知りたがっている人間で、機会を得ていい関係をつくり、一緒に何かすることを楽しみにし、自分ができることを誰かのために進んでやることを喜びにするような人間であったとしたら、誰にとっても好ましい法律や制度がつけられるだろうし、日々の暮らしを豊かにするような様々な施設が整備されるなど、誰もがいきいき生きている活力のある社会が現実のものになるはずである。

d どのような社会が現実のものになるのか。社会をつくっている人間一人ひとりの質がいいからである。人間の質がいいと言ったが、この場合、具体的には、そこで暮らす人たちが豊かな社会力を身につけているからだと言ってもいい。(e)社会をつくり、構成する人たちが

豊かな社会力を身につけてさえいれば、社会はおのずと、住みよい、活力のある、人びとを元気にする社会になっていくのである。

〔社会力を育てる―新しい「学び」の構想〕 門脇厚司より

問一 点線部①～④のカタカナを漢字に直したときと同じ漢字を用いるものをあとから選び、それぞれ記号で答えなさい。

① 納トク〔解答番号は1〕

- a 監トクの指示通りに演技をした。
- b トク名希望で書類を提出した。
- c 彼はトクのある人だ。
- d 新しい技術を会トクした。
- e トク別に許可します。

② フン火〔解答番号は2〕

- a 水蒸気がフン出した。
- b 岩石をフン砕する。
- c 興フンがいつまでも続いている。
- d フン墓とは盛り土のある墓のことを指す。
- e フン塵を吸い込まないように注意した。

③ リ〔解答番号は3〕

- a 遠距り恋愛の末結婚した。
- b 秘密りに取引が行われた。
- c リ用価値があると考えられている。
- d リ科の実験に参加した。
- e 官りとは国家公務員の通称である。

④ 早バン〔解答番号は4〕

- a 今年は大バンの日記帳を購入した。
- b 自分の順バンが来るまで待っていてください。
- c 名誉バン回ししなければならぬ。
- d バン上で棋士たちが戦いを繰り広げた。
- e 彼は大器バン成である。

問二 空欄A～Dを埋めるのに最も適当な語を次の中から選び、それぞれ記号で答えなさい。同じ記号は一度しか使えません。〔Aは解答番号は5、Bは解答番号は6、Cは解答番号は7、Dは解答番号は8〕

- a しかし
- b すなわち
- c では
- d たとえば
- e 確かに

問三 本文のある箇所からは次の一文が抜けています。元に戻す場合に最も適当な箇所を(a)～(e)の番号で答えなさい。〔解答番号は9〕

へむろん、私たちは、お互い何の関係もなくバラバラに生きているわけではない。〈

問四 傍線部 a 「私たちはそこに社会があるとは言わない」とありますが、それはなぜですか。理由を説明する最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。【解答番号は10】

- a 社会をつくっているのはもろもろの関係を持ちながらも適度に距離をとった人間だから。
- b 社会をつくっているのは建造物や施設の集合体を作る技術を兼ね備えた人間だから。
- c 社会をつくっているのは建造物や施設の集合体を十分に使いこなした人間だから。
- d 社会をつくっているのは各々の衣食住を充分満たした人間だから。
- e 社会をつくっているのは相互に関係を築いて関わりを持った人間だから。

問五 傍線部 b 「社会の質や中身」とありますが、それを決めるのはどのような人間ですか。あてはまるものを次のなかから選び、記号で答えなさい。【解答番号は11】

- a 立派で便利な施設を使いこなし、平和で自由な社会を願う人間
- b 住みやすい社会にするために必要な制度や法律を考え実行することのできる人間
- c 互いにとって適度な距離を取り、プライバシーに関わる深い所までは踏み込まない人間
- d 他人のことを第一に考え、時には自分を犠牲にして相手に尽くす人間
- e 互いのことを知りたがり興味や関心を持ち、関わりを持つとうとする人間

問六 傍線部 c 「解体の危機」とはどういう状態を指すか、最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。【解答番号は12】

- a 人間同士が関わり合いを持たず、社会の仕組みが適切に機能しないこと。
- b 人間同士が争い、社会の仕組みが適切に機能しないこと。
- c 人間同士が助け合っているが、法と設備が整わず社会の仕組みが適切に機能しないこと。
- d 人間同士が制度や法に無関心で、社会の仕組みが適切に機能しないこと。
- e 人間同士が制度や法に縛られ、社会の仕組みが適切に機能しないこと。

問七 空欄1にあてはまる語として最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。【解答番号は13】

- a 量
- b 質

- c 頭脳
- d 良心
- e 性格

問八 傍線部d「このような社会」とは何を指していますか。適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。【解答番号は14】

- a 人間同士がそれぞれの生き方を追い求め、自分のことを第一に考える社会。
- b 人間同士が互いのことを第一優先に考え、自分のことを犠牲にする社会。
- c 人間同士が互いのことを知りたがって誰かのために何かをする社会。
- d 人間同士が健康で長生きし、施設や法が充実した社会。
- e 人間同士が施設や法を使いこなし、理想を求めて生活する社会。

問九 本文の内容と合致するものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。【解答番号は15】

- a 社会をつくっているのは私たち人間であるが制度や法律は中でも優秀な人間が考えるものである。
- b 社会をつくっているのは私たち人間であり、社会の質を高めようと個人個人が問題意識を持って課題を設定すべきである。
- c 社会の実体とは人間の集まりや人間関係の集積ではなく、建造物や施設を使いこなすことのできる人間の集まりのことを指す。
- d 社会の実体とは人間の集まりや人間関係の集積で、どのような人間が集まっているかによって社会の質や中身が決まる。
- e 社会の実体とは人間の集まりや人間関係の集積であり、充実した建物や法制度が整って始めて機能するものである。

二 次の①～⑩の熟語の構成をあとから選び、それぞれ記号で答えなさい。

- ① 経緯【解答番号は16】
- ② 日照【解答番号は17】
- ③ 行為【解答番号は18】
- ④ 煙害【解答番号は19】
- ⑤ 違憲【解答番号は20】
- ⑥ 早熟【解答番号は21】
- ⑦ 睡眠【解答番号は22】
- ⑧ 廃嫡【解答番号は23】

⑨ 雷鳴【解答番号は24】 ⑩ 製菓【解答番号は25】

- a 同じような意味の漢字を重ねたもの。
- b 反対または対応の意味の漢字を重ねたもの。
- c 上の字が下の字を修飾しているもの。
- d 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの。
- e 主語と述語の関係にあるもの。

三 次の熟語の対義語をあとから選び、それぞれ記号で答えなさい。

① 小胆【解答番号は26】 ② 嚴寒【解答番号は27】

③ 快勝【解答番号は28】 ④ 簡潔【解答番号は29】

⑤ 促進【解答番号は30】

- a 冗漫 b 剛腹 c 酷暑 d 惨敗 e 抑制

四 次の熟語の類義語をあとから選び、それぞれ記号で答えなさい。

① 力量【解答番号は31】 ② 過去【解答番号は32】

③ 残念【解答番号は33】 ④ 妙味【解答番号は34】

⑤ 思案【解答番号は35】

- a 考慮 b 才幹 c 雅趣 d 既往 e 遺憾

五 空欄に入る適語を次の語群から選び、それぞれ記号で答えなさい。

① 南□北馬【解答番号は36】 ② 一挙□得【解答番号は37】

③ 半信半□【解答番号は38】 ④ 行雲流□【解答番号は39】

⑤ 信賞必□【解答番号40】

- ① a 車 b 船 c 歩 d 牛 e 羊
- ② a 一 b 二 c 両 d 全 e 無
- ③ a 義 b 欺 c 偽 d 凝 e 疑

- ④ a 水 b 河 c 人 d 雲 e 空
 ⑤ a 与 b 啓 c 刑 d 罰 e 罪

六 空欄に入る適語を次の語群から選び、それぞれ記号で答えなさい。

- ① □も杓子も〔解答番号は41〕
 ② 瓢箪から□〔解答番号は42〕
 ③ 青菜に□〔解答番号は43〕
 ④ 住めば□〔解答番号は44〕
 ⑤ 悪銭□につかず〔解答番号は45〕

- ① a 猫 b 犬 c 蛇 d 熊 e 人
 ② a 玉 b 棒 c 水 d 種 e 駒
 ③ a 湯 b 水 c 塩 d 虫 e 土
 ④ a 城 b 人 c 花 d 都 e 京
 ⑤ a 身 b 手 c 足 d 財 e 蔵

七 次の①～⑤の傍線部の活用の種類として最も適当なものを次の中から選び、それぞれ記号で答えなさい。ただし、同じ記号を何度用いても構いません。

- ① すぐ物をなくすので、弟には貸さないことにした。〔解答番号は46〕
 ② 労働に見合った報酬を得た。〔解答番号は47〕
 ③ 君はそう言うが、話せばわかることだ。〔解答番号は48〕
 ④ 赤ん坊が笑つた。〔解答番号は49〕
 ⑤ 水を浴びる鳥を描いた。〔解答番号は50〕

- a 未然形
 b 連用形
 c 終止形
 d 連体形
 e 仮定形